

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	よろず保育園
活動期間	R7.1.30～2.28
クラス名(年齢)	たんぽぽ組(0歳児)
年間テーマ	水

### 1.活動テーマ

<テーマ>

手先の遊具 キラキラ池で素敵な遊びをキャッチ！

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

クリスマス音楽会で楽しんだ絵本の世界を広げて、1. 2才の絵本の世界と繋げて楽しめるようにした。各クラスの歌や体操を入れながら耳と目で楽しみ表現遊びの中で手先の遊具を発見し遊びこめるようにした。

### 2.活動スケジュール

R7.1.30 カメさん、ネズミさん、タマゴさんこんにちは(導入)

R7.1.31～2.14 キラキラ池にみんなで行こう！お母さんお父さんも一緒に遊ぼう

R7.2.18～2.28 僕たちが色々な遊び見つけたよ！

### 3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

手先の遊具(日々被らないようにコーナーを作る。)

各クラスの表現遊びのお面、仕切り、水草、CD

### 4.探究活動の実践

<活動内容>

手先の遊具の紹介を導入の表現遊びの中で行うが、子どもたちの反応や声を拾って日々変えて行った。当日子どもの発見から物語が広がっていく様に保育士たちも柔軟に言葉や動きを変えた。手先の遊具は触感、手先の動きが違うものを7. 8種類毎回用意し、あえて前回からの続きのものも出した。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>R7.1.31 手先の遊具の野菜畑を縦に繋げ始めるY君。その繋げた畑を寝転がって見たり、「・・・」何か考えている様子。立ち上がると畑に跨って、満面の笑みで身体を揺らして乗り物みたい！？</p>	
<p>R7.2.4 いつもは慣れない環境の中で保育士の抱っこで導入部分の表現遊びを見ているHKくん。劇遊びの曲が聞こえると今日は自分から異年齢の中にハイハイで入って行って止まらない！曲が変わっても友達の顔を見ながら追いかけてっこが楽しいね♪</p>	
<p>R7.2.26 入れ物の中にポットンとフタを落としていったRちゃん。振ってみると何か音がするね！転がしてみても音がする事に気付いてコロコロ転がして、待て待て…追いかけていくよ！</p>	

### 5.振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

0歳児がじっと友だちの様子や遊具を見ている時は、ただ見ているだけでなく記憶に残っていて次から真似てみたり、“こうしてみよう”と0歳児なりに見立てて遊ぼうとしていることを感じた。見て覚えたり次の遊びにつなげていく時間は、見てすぐの子もいれば何日もかけたり3週間近く手先の遊具のあそびを続ける中で動き出す子等様々である。一人ひとりの心が動く様子を見るには継続的な「選べる遊び」の大切さを感じる。

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	よろず保育園
活動期間	R6.1.30～2.28
クラス名(年齢)	すみれ組(1歳児)
年間テーマ	水

### 1.活動テーマ

<テーマ>

手先の遊具

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

手先の発達から指先を使った遊びを楽しむ。クリスマス音楽会で遊んだ遊びを導入でいれストーリーに入り込見ながら手先の遊具に触れる。

異年齢児の関りの中で新しい遊びの展開を知る

### 2.活動スケジュール

R7.1.30 保育士メインの導入、手先の遊具スタート

R7.1.31～ 表現遊びに参加しよう 好きな遊びを見つけます

R7.2.28 最終日、心ゆくまで楽しもう

### 3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

手作り遊具 クリスマス音楽会で使ったもの

### 4.探究活動の実践

<活動内容>

3クラスのクリスマス音楽会で遊んだ遊びを織り交ぜながらストーリーを作り遊びの中で手先の遊具に触れる。触れた遊びや沢山の手先の遊具を広げ遊びに繋げる。異年齢児との遊びから遊び方を知る。遊びから手先を使ったものに興味が出てくる。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>1.30 手先の遊具スタート(導入)</p> <p>ネズミになりきって遊ぶ中で気になったものに手を伸ばして手先の遊具を見つける。他の子が見つけたものにも興味一杯にストーリーに参加する。キラキラ池行くなどの声が出る</p> <p>引き抜き野菜では野菜を引っこ抜いたり、差し込んでみたりを繰り返し遊ぶ。「にんじん！」と野菜にも興味が出る。抜けないと片手で抑えながら引っ張る姿が見られる。</p> <p>引っ張るからボタンつなぎにも興味が出始め、穴に入れてみる、保育士が引っ張るから穴に入れたら膝で固定し引っ張ってみると自分でやって見たい気持ちから自分の身体を使って最後までボタンつなぎをする。コツをつかむとスムーズに行い手先の遊具いがいでも保育士のボタンや洋服のボタンに興味を持ちやってみる姿が見られる。</p>	  

### 5.振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

クリスマス音楽会で遊んだ遊びから広がるストーリーに心躍らせ楽しみにしている姿が見られた。手先の遊具からボタンつけに夢中になって保育士のエプロンのボタン付けを楽しんでいた。2歳児の遊び方を真似してごっこ遊び繋がる様子もあった手先の発達から着替えや靴下を自分でやる姿も増えていく。遊び方が回を重ねるごとに変わり子ども同士で遊びを変えていた。

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	よろず保育園
活動期間	R7.1.30～2.28
クラス名(年齢)	ちゅうりっぷ組(2歳児)
年間テーマ	水

### 1.活動テーマ

<テーマ>

手先の遊具

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

手作りの玩具を通して子どもたち自身で遊びを広げ楽しんでいく。0, 1, 2歳それぞれ違った遊び方があり2歳は友達や年下の友達と遊ぶ姿が多く見られ、同じクラスの友達とはごっこ遊びを広げていた。

### 2.活動スケジュール

R7.1.30 スタート

R7.2.28 最終日

### 3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

手作りの手先の遊具(おべんとう、せんたくもの、巾着袋、布絵本、シアター電車繋ぎ、はんぶんこ果物等全32種類)

### 4.探究活動の実践

<活動内容>

手作り玩具を日替わりで5～6種類出し、好きなコーナーで遊ぶ。玩具の種類は36種類あり、どれも乳児の手先の発達にあった玩具が揃っている2歳児は、洗濯物コーナー、おべんとうコーナー、巾着袋コーナーを中心的に観察し、どのような遊びが広がるかをみた。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>R7.1.30 手先の遊具スタート</p> <p>カニとおたまじゃくしの卵になりキラキラ池に出発！キラキラ池には楽しい玩具がいっぱい！そこから毎日子どもたちからは「今日はキラキラ池行く？」等と話す姿が多く見られる。</p> <p>～おべんとうコーナー～</p> <p>子どもたちから大人気のコーナー、好きなものを箱に入れていく。お肉のみやおにぎりのみ等と用意したら「ピクニック行こう！」と誘いゴザの周りを歩く「公園に着いた！」と言うと丸くなり食べ始める。</p> <p>～せんたくものコーナー～</p> <p>最初は、干して畳む遊びをしていた。だんだんと役割分担(父、母、姉)を自分たちで行い干す、取り込む、畳むを協力して家族のやり取りを楽しんでいた</p> <p>～巾着袋コーナー～</p> <p>Mちゃんは巾着袋を布団に見立ててうさぎをトントンし「うさぎさん夢の中だよ」と優しい眼差しで話す。</p>	  

### 5.振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

ひとつの玩具からたくさん遊びが広がった手先の遊具。子どもたちの一つひとつの言動がとても面白かった。また、一人一人遊び方が違いたくさんのコーナーを回っている子もいれば一つのコーナーでじっくり遊ぶ子も見られた。1つのコーナーにずっといる子はごっこ遊びが広がっていたり友達と会話を交わしながら遊んでいる子が多かった。特に、洗濯物のコーナーは家庭をよく見て実践している子が多く母親を真似た小さなお母さんがたくさんいた。